

令和8年度

教育委員会当初予算(案)の概要



令和8年2月

山口県教育委員会

目次

I 当初予算の基本的な考え方	1
II 予算規模等	2
III 令和8年度重点施策	3
1 「やまぐちPRIDE」の醸成	4
2 県立高校の特色化・魅力化の推進	8
3 いじめ・不登校等対策の一層の強化	12
4 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進	14
5 質の高い教育環境づくりの推進	18
IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業	21
1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	22
2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進	24
3 誰一人取り残されることのない教育の推進	26
4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進	29
5 生涯を通じた学びの充実	30
6 豊かな学びを支える教育環境の充実	32
V 事業一覧	33
VI イベント等一覧	44

I 当初予算の基本的な考え方

県教委では、本県教育を取り巻く社会状況の変化や子どもたちの状況、国の動向等を踏まえ、令和5年10月に策定した「山口県教育振興基本計画」（以下、「計画」）に基づき、本県の教育課題に的確に対応した諸施策を総合的・計画的に推進しています。

このような中、県の令和8年度当初予算は、人口減少が進む中であっても、本県のさらなる飛躍をめざし、「成長と安心の好循環」に向けた新たな挑戦を速やかにスタートすることとされています。

こうした県の予算編成の基本的な考え方のもと、県教委においては、計画に基づく取組の成果を最大化していく予算と位置付け、諸施策をさらに加速するとともに、喫緊の教育課題等の克服や教育環境のさらなる充実に向けて、特に重点的に取り組むべき5つの施策を下表のとおり掲げ、積極果敢に挑戦してまいります。

まず、少子化の進行等により地域の担い手不足が深刻化する中、郷土に誇りと愛着をもち、主体的に地域づくりに参画しようとする児童生徒を育成することが重要であることから、「やまぐちPRIDE」を合言葉に、キャリア教育と地域連携教育を一体的に推進し、地域との関わりの中で自己の在り方や生き方を考えさせる教育活動に取り組みます。

また、急速な技術革新に対応したICTのさらなる活用に積極的に取り組むとともに、国が進める高校教育改革に呼応した県立高等学校の特色化・魅力化のさらなる推進や、依然として厳しい状況にある、いじめ・不登校への対応、質の高い教育環境整備にも的確に対応してまいります。

引き続き、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、教育目標である「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」の実現に向けて、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。

令和8年度重点施策

- 1 「やまぐちPRIDE」の醸成
- 2 県立高校の特色化・魅力化の推進
- 3 いじめ・不登校等対策の一層の強化
- 4 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進
- 5 質の高い教育環境づくりの推進

Ⅱ 予算規模等

1 予算規模

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度			令和7年度		増減額(A-B)
	当初予算額A	構成比	対前年度比	当初予算額B	構成比	
教育委員会所管	136,499,007	17.4	111.9	121,988,382	16.5	14,510,625
給与関係経費除く	28,525,796	3.6	120.2	23,725,906	3.2	4,799,890
県一般会計	786,294,830	—	106.3	739,840,443	—	46,454,387

2 内 訳

【目的別内訳】

(単位:千円、%)

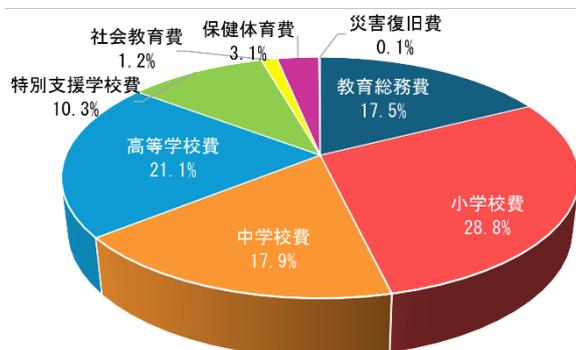
区 分	令和8年度		令和7年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
教育総務費	23,942,255	144.7	16,543,885	7,398,370
小学校校費	39,328,614	104.8	37,544,836	1,783,778
中学校校費	24,397,793	105.6	23,109,805	1,287,988
高等学校校費	28,818,026	100.1	28,792,884	25,142
特別支援学校校費	14,144,483	107.2	13,197,598	946,885
社会教育費	1,623,015	88.9	1,824,868	△201,853
保健体育費	4,184,821	457.6	914,506	3,270,315
災害復旧費	60,000	100.0	60,000	0
合 計	136,499,007	111.9	121,988,382	14,510,625

【経費別内訳】

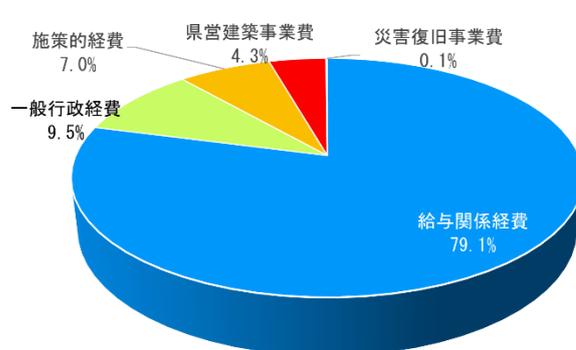
(単位:千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
給与関係経費	107,973,211	109.9	98,262,476	9,710,735
一般行政経費	12,981,024	95.3	13,624,439	△643,415
施策的経費	9,534,618	159.8	5,965,921	3,568,697
県営建築事業費	5,950,154	146.0	4,075,546	1,874,608
災害復旧事業費	60,000	100.0	60,000	0
合 計	136,499,007	111.9	121,988,382	14,510,625

【目的別内訳】



【経費別内訳】



Ⅲ 令和8年度重点施策

◆令和8年度においては、特に重点的に取り組んでいく5つの重点施策を掲げ、喫緊の教育課題等の克服や教育環境のさらなる充実に向け、積極的な施策展開を図ります。

1 「やまぐちPRIDE」の醸成

少子化の進行や、若者の県外流出により、地域の担い手不足が深刻化する中、郷土への誇りと愛着を一層育み、本県の未来に貢献したいという気持ちを持つ児童生徒を「ふるさと山口の創り手」として育成していくことが、ますます重要となっています。

このため、児童生徒がふるさと山口を大切にすることを、主体的に地域づくりに参画しようとする心意気を「やまぐちPRIDE」という合言葉で表し、キャリア教育と地域連携教育を一体的に推進することにより、地域との関わりの中で、自己の在り方や生き方を考えさせる教育活動に取り組みます。

2 県立高校の特色化・魅力化の推進

国は2040年の社会状況を見据えた高校教育改革に関する基本方針を策定するとともに、産業イノベーション人材の育成等に資する高等学校教育改革を推進するため、都道府県に対して支援措置を講じることとしており、本県においても国の支援を継続的に活用できるよう、令和7年度3月県議会において、「山口県公立高等学校教育改革促進基金」を設置することとしたところです。

令和8年度は、本県における高等学校教育改革実行計画を策定し、計画に沿った取組を着実に実行するとともに、教育内容の充実や施設整備を推進し、県立高校の教育活動・教育環境を充実させ、特色化・魅力化を図ります。

3 いじめ・不登校等対策の一層の強化

いじめの認知件数や不登校児童生徒数は全国同様増加傾向にあり、いじめ・不登校等への対応は重要な課題となっています。

このため、未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取組を充実させるとともに、不登校児童生徒に対し、段階的な教室復帰に向けた学びの場を確保するなど、誰一人取り残されない学校づくりを推進します。

4 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進

社会のデジタル化やAI技術の急速な進展等を踏まえ、本県が策定した「やまぐちスマートスクール構想2.0」に基づき、1人1台タブレット端末などのデジタル学習基盤やAI技術を効果的に活用し、子ども一人ひとりの可能性を最大限に引き出します。

5 質の高い教育環境づくりの推進

本県教育を支える教員の確保に向けた取組を充実させるとともに、中学校卒業生数の継続的な減少が見込まれる中、学校・学科の再編整備等に対応するため必要となる施設の整備と老朽化対策に一体的に取り組むことで、質の高い教育環境づくりを推進します。

1 「やまぐち PRIDE」の醸成

新 あこがれの連鎖で紡ぐキャリア教育推進事業

12,039 千円

ふるさと山口の地域づくりに主体的に参画しようとする人材を育成するため、小・中・高・地域産業等の連携・協働体制を構築し、「やまぐちPRIDE」を合言葉に、地域との関わりの中でキャリア教育を促進します。

■ 小・中学校と県立高等学校、地域産業等が一体的に連携・協働した取組の推進

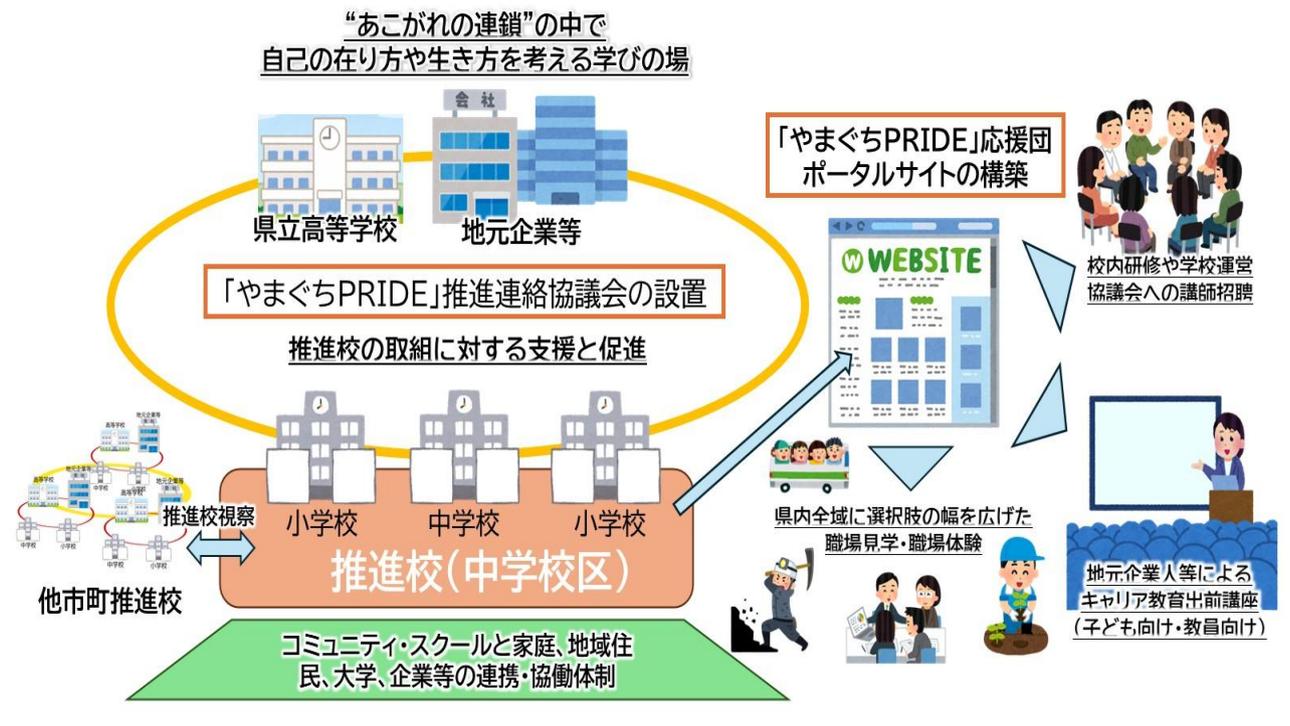
- 推進校を中心に、県立高等学校や地域産業等と連携・協働する探究的な教育活動を支援
 - [推進校] 計14校程度（公立の小学校または中学校）
 - [内容] 小・中学生と、高校生や大人が共に探究的に学ぶ実践研究
 - [テーマ例] 子ども主体で「学校・地域連携カリキュラム」の更新・改善を図った実践研究
キャリア・パスポートの効果的な活用に係る実践研究 等
- 自己の在り方や生き方を考える機会の充実
 - ・ 推進校における職業講話やキャリア教育講座の実施
- 圏域を越えた他推進校の研修会への参加機会の創出等、教員の資質向上に資する取組を実施
 - ・ 他市町の推進校（区）への視察やその推進校（区）の研修会への参加

■ 賛同協力企業等の情報や推進校の好事例を一元的に管理するポータルサイトの構築

- 県内の地域産業等の情報（事業所概要や職場体験、職業講話等に関する情報）や推進校の取組事例を掲載し、各学校の取組を推進
 - [内容] 職場見学や職場体験、職業講話等に協力できる企業等の紹介
推進校の取組の紹介

■ キャリア教育推進連絡協議会の設置

- 学校関係や産業界等の県内キャリア教育関係者による協議会を開催し、「やまぐちPRIDE」の醸成に関する取組について検討



「やまぐちPRIDE」の醸成に向け、地域・社会の多様な人々とつながり、協働することを通じて、次代を創る子どもたちのふるさと山口への誇りと愛着を高め、豊かな人生を主体的に切り拓いていく「地域の創り手」を育みます。

■ 子どもが「地域の創り手」プロジェクト

- 子どもが主体的に地域課題の解決に参画し、ふるさと山口の未来に向けた提案を行う取組を促進
 [対象モデル中学校区] 7地区×1中学校区
 [取組例] 子どもによる「“住み続けたい”まちづくり計画」の策定
 ふるさと伝統文化を生かした子ども主体の地域おこし

■ 高校生等によるやまぐちリブランディング事業

- 高校生等が主体となって、地域の魅力や強みを再発見・再構築し、社会実装をめざす取組を推進
 [対象] 県立高等学校・中等教育学校・特別支援学校（3年間で全ての学校を対象）
 [取組例] RESASを活用した地域経済活性化プランの立案
 地域資源を活用した新商品開発による持続可能な地域づくり

■ 学校は学びのフィールド推進事業

- 学校をフィールドとした、大人と子どもがつながり、学び合う活動を促進
 [委託先] 社会教育団体、社会教育施設等
 [取組例] 学校の授業への大人の参加（子どもとともに学び直し）
 学校の余裕教室を活用した中学生による高齢者向けSNS講座

■ 「地域連携教育次世代型ネットワーク」構築事業

- 県内各エリアに企業・大学・自治体等と連携・協働するための「地域連携教育プラットフォーム」を構築するとともに、「地域連携教育プラットフォームマネージャー」を配置
- CSチーフ、CSサポーター、地域学校協働活動推進員等に加え、地域連携教育プラットフォームマネージャーが連携した、「地域連携教育次世代型サポートチーム」を設置

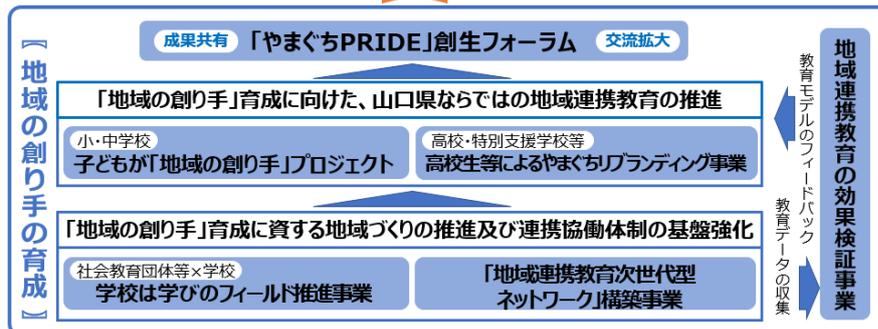
■ 「やまぐちPRIDE」創生フォーラム

- 「やまぐちPRIDE」の醸成に向けた取組の成果を共有するとともに、交流を拡大
 [対象] 地域住民、児童生徒、教職員、保護者等
 [内容] 児童生徒による取組の成果発表、子どもと大人の交流企画 等

■ 地域連携教育の効果検証事業

- 「やまぐちPRIDE」醸成に向けた地域連携教育の効果を専門家の知見や学術的な考察に基づいて実証的に検証し、新たな地域連携教育のモデルを構築

「やまぐちPRIDE」の醸成



専門高校の学科特性を活かした課題解決型学習（PBL）を推進するとともに、小・中学生や保護者等に対して専門高校の魅力を積極的に発信することで、進路意識の醸成及び専門高校の更なる魅力向上を図ります。

■ 企業から学ぶ！ローカル×テック探究プロジェクト

- 地元企業との連携による課題解決型学習（PBL）の推進
 - ・ 地元企業の伴走支援による年間を通じた課題解決型学習（PBL）を実施し、専門高校における探究的・実践的な学びを充実

■ 専門高校プロモーションプロジェクト

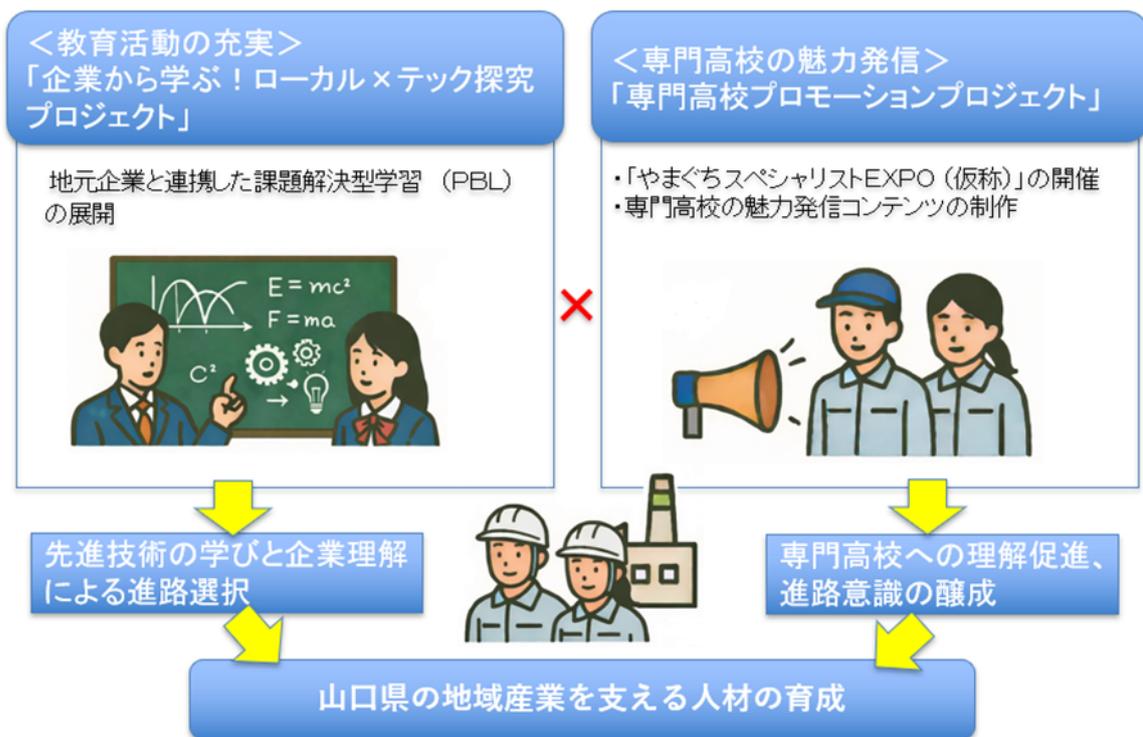
- やまぐちスペシャリストEXPO（仮称）の開催
 - ・ 県内の専門高校が一堂に会し、各校の特色ある学科・活動内容の紹介や、地元企業と連携した展示・体験ブースを設けるイベントを開催

[対 象] 小・中学生及び保護者 等
 [日 時] 11月下旬開催（予定）
 [開催場所] 維新大晃アリーナ（予定）



【EXPOイメージ】

- 魅力発信コンテンツの制作
 - ・ 専門高校ならではの実践的な学びや進路面での強み等、県内の専門高校を横断的に紹介するパンフレットや専用ホームページを制作



「ガイダンスの充実」と「マッチングの促進」に重点を置き、入学後の早い段階から生徒に寄り添った伴走型の就職支援を行うことで、高校生の主体的な県内就職・県内定住を促進します。

■ 高校生キャリアデザイン支援事業

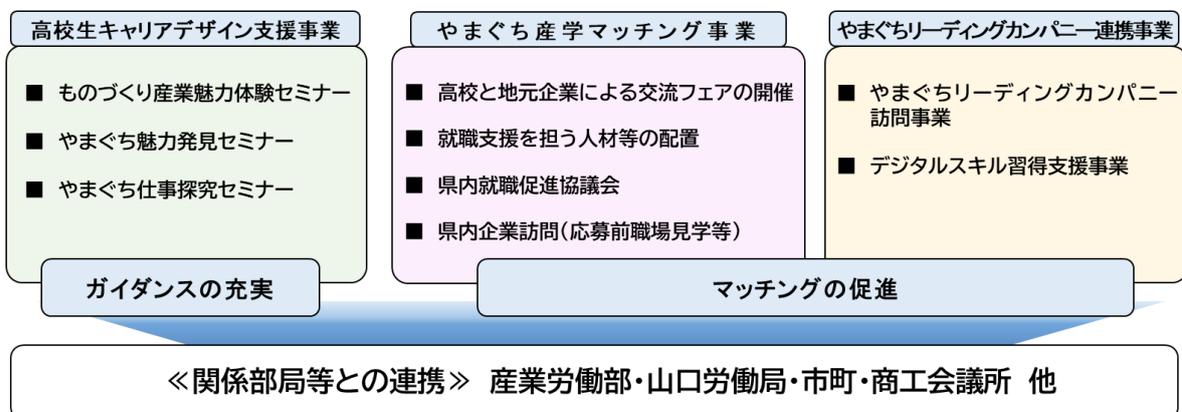
- 県内産業や山口県の魅力の理解促進、県内就職・県内定住に向けた意識の醸成
 - ・ 県内企業の技術者等による、ものづくりの仕組みや企業がもつ優れた技術についての講義及び演習の実施
 - ・ ライフプランニングや社会人として求められる資質等について考えるワークショップの開催
 - ・ 就業への円滑な移行を図るための労働法制等に関するガイダンスの開催

■ やまぐち産学マッチング事業

- 生徒の適切な職業選択と県内中小企業とのマッチングを促進
 - ・ 高校が立地する地元の中小企業を学校に招聘し、高校生と企業の採用担当者等が直接交流する機会を創出
 - ・ 就職支援を担う人材等を配置し、1年時から、キャリアデザイン及び就職に向けた個別相談・マッチングまでを生徒の希望・適性に沿って伴走支援

■ やまぐちリーディングカンパニー連携事業

- DXを推進している企業や各産業分野で主導的な地位にある企業と連携した企業見学・実習を推進
 - ・ DXに関する取組や働き方改革を推進している企業への訪問等の実施
 - ・ 産業界のDXの進展に伴い必要となる知識・技術の習得に向けた講習会の開催及び企業や学校の施設・設備を活用した実習の実施



就職を希望する生徒の進路実現
(生徒の主体的な県内就職・県内定住の促進)



【ものづくり産業魅力体験セミナー】



【新社会人スタートアップ研修】

2 県立高校の特色化・魅力化の推進

新 山口県公立高等学校教育改革促進基金積立金

R7 補正：60,000 千円

国の「高校教育改革に関する基本方針」に沿って、教育改革を先導するパイロットケースとなるよう、産業人材等の育成に向けた高校づくりの財源として、「高等学校等教育改革促進事業費補助金」を活用した基金を設置することとし、先行して事業実施体制の構築等に係る経費を造成するとともに、適切な管理運用を行います。

■ 高等学校教育改革促進事業

次の3類型に対応した高等学校教育改革を先導する拠点校のパイロットケースを創出し、取組・成果を県内の高等学校等に普及する。

○ アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成

地域創生を支える核となる専門学科等の機能強化・高度化を図り、アドバンスト・エッセンシャルワーカーなどの産業イノベーション人材を育成する。

○ 理数系人材育成

先進的な新たな知を生み出す力を育成するため、理数的素養を身に付けつつ、自ら問いを立て、解決する研究を行う高等教育を見据えた文理融合の学びを実現する。

○ 多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保

全国どこにいても多様な学びが保障されるよう、人口減少地域においても地域の実情や生徒の学習ニーズ等に応じた魅力ある学びの選択肢を増やすため、地域の教育資源を生かした学びや遠隔授業を活用した学びの提供を実現する。

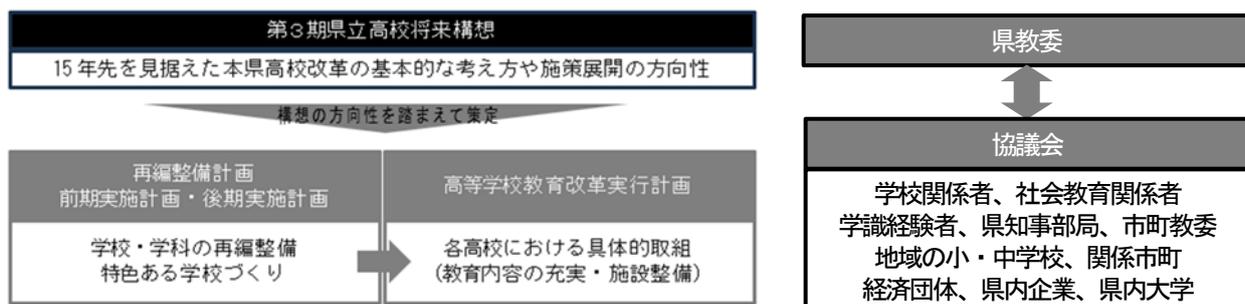
新 高等学校教育改革実行計画策定経費

1,807 千円

公立高校における教育活動・教育環境の更なる充実に向け、国の「高校教育改革に関する基本方針」を踏まえた、「高等学校教育改革実行計画」を策定します。

■ 高等学校教育改革実行計画の策定

- いわゆる高校無償化など、公立高校を取り巻く状況が大きく変化する中、公立高校の教育活動・教育環境を充実させ、更なる魅力ある学校づくりを進めるため、国の「高校教育改革に関する基本方針」を踏まえた、「高等学校教育改革実行計画」を策定
- 策定にあたっては、「第3期県立高校将来構想」及び「県立高校再編整備計画（前期・後期）実施計画」の方向性も踏まえた上で、外部の有識者等で構成する協議会において内容を検討



DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業

10,000 千円

新たな価値を創造する人材の育成に向け、ICT・AI等を活用し、文理横断的・探究的な学習の高度化を図り、その取組・成果を広く県内に発信・横展開することで、探究的な学習活動を推進します。

■ 教員研修・生徒対象講座

- 文理横断的・探究的な学習の推進を担う教員を育成する研修等の実施
- 生徒の探究基礎力・推進力を向上させるために、ICT・AI等の活用講座を実施

■ 学校における探究学習への支援

- 専門人材を活用し、探究的な学習の質を向上させる取組を計画・実施する学校の取組について支援

■ 成果の共有と波及

- 他校の生徒との交流による個々の生徒の研究の充実や学習内容の深化及び県内全域的な成果の波及

■ 成果の可視化

- 調査・分析・フィードバックにより学習成果を可視化



やまぐち高大パートナーシップ強化事業

4,011 千円

高校と県内大学との連携を一層強めることにより、県内大学の学部・学科等の理解につなげ、主体的な進路選択による県内大学への進学意識の向上を図り、若者の県内定着を促進します。

■ 高校と県内大学の年間を通じて連携した教育活動の実施

- 高校と県内大学との定期的な連携により、県内大学への主体的な進路選択を促進

[対象] 県立高校等

[内容]

《高大パートナーシップ授業》

- ・ 県立学校と県内大学が連携し、高校が設定したテーマに基づく授業を、年3回程度実施

《地域医療探究プログラム》

- ・ 山口大学医学部等と連携し、地域医療に関するプログラムを実施

《新たな学び創出コンペティション》

- ・ 大学での学びに必要な課題発見・解決能力の育成に向け、県内大学等と連携した内容や研究成果等について発表・協議する大会を開催



県立高校の空調整備の早期完了に向け、恒常的に使用する特別教室の整備を前倒して実施します。

拡 県立高校の空調整備

[対象校] 全県立高校

[整備内容] 特別教室の空調新設

[早期整備対象] 恒常的に使用する特別教室であり、他教室で代替できない教室

(例) 理科・美術等の専門教科教室、工業・農業等の専門実習室

《空調整備事例》



《恒常的に使用する特別教室の空調設置率》
(R8.3月見込み)

学校区分	普通教室	特別教室
高等学校	100%	52.3%
総合支援学校	100%	100%

県立学校施設等のトイレ洋式化（総務部一括計上）

ライフスタイルの変化への対応や良質な教育環境を確保するため、県立学校や社会教育施設のトイレの洋式化を進めます。

■ 県立学校施設等のトイレ洋式化

[対象施設] 県立学校、山口図書館

[整備内容] 和式便器の洋式化（暖房便座、温水洗浄機能付き）、トイレブースの改修 等

■ 洋式化における基本的な考え方

- 原則、既設の和式便器を洋式化
- 一部に和式を望む意見があることから一定数の和式便器を残置

《洋式化のイメージ》



《バリアフリートイレの整備例》



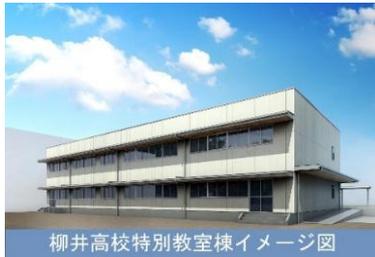
【参考】トイレ洋式化率 (R7.4月現在)

分類	トイレ洋式化率 (概数)
高等学校	50%
総合支援学校	83%
博物館	50%
図書館	71%
青少年自然の家	52%

「第3期県立高校将来構想」を踏まえた、学校・学科の再編に必要な施設整備を計画的に推進します。

【拡】 「第3期県立高校将来構想」に基づく施設整備

- 新たな柳井高校と田布施農工高校における学科の設置に係る継続した施設整備
- 中高一貫教育校となる岩国高校と下関西高校における継続した施設整備 等



県立学校施設整備事業

より質の高い高校教育を提供するための学校・学科の再編整備や児童生徒の増加に伴う総合支援学校の教室不足に対応するために必要な施設整備を進めるとともに、安全で快適な学習環境を整備するため、施設の長寿命化・老朽化対策や非構造部材の耐震対策等を実施します。

■ 質の高い魅力ある教育環境の整備

- 高校再編整備
 - ・ 「第3期県立高校将来構想」に基づく学校・学科の再編整備や、併設中学校設置に必要な施設整備を実施
- 総合支援学校における教室不足対策等
 - ・ 児童生徒の増加に伴う施設狭隘解消や職業教育の充実に向け、必要な施設整備等を実施
- 空調設備整備
 - ・ 良好な教育環境を確保するため特別教室に空調設備を整備

■ 安心・安全な教育環境の整備

- 長寿命化・老朽化対策
 - ・ 老朽化施設の建替整備や非構造部材の耐震対策等の実施
- 非構造部材の耐震対策
 - ・ 定期点検結果等を踏まえ、外壁等の非構造部材の落下防止対策工事等を実施
- その他
 - ・ 法面危険箇所改修、多目的トイレの整備等を実施

区 分	予算額	摘 要
質の高い魅力ある教育環境の整備		
高校再編整備	3,973,448	柳井、田布施農工ほか
総合支援学校教室不足対策等	103,477	防府総支、豊浦総支ほか
空調設備整備(早期整備含む)	383,732	県立高校等
安心・安全な教育環境の整備		
長寿命化・老朽化対策	4,618,087 (再掲3,578,099)	岩国工業、南陽工業ほか
非構造部材の耐震対策	634,092 (再掲628,606)	萩総支、岩国総合ほか
その他	235,793	岩国工業、下関南総支ほか

3 いじめ・不登校等対策の一層の強化

誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業

222,425千円

いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応に向け、アウトリーチ型の相談支援の実施等により、様々な困難を抱える全ての児童生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりを推進します。

■ アウトリーチ型支援による教育相談体制の充実

- 専門家による教育相談体制の充実
 - ・ 全中学校区及び全県立学校へのスクールカウンセラー（SC）の配置
 - ・ スクールソーシャルワーカー（SSW）による児童生徒・家庭への支援
 - ・ 県のSSWをスーパーバイザーとして位置付け、市町のSSWの取組を支援
 - ・ 全公立学校でSCによる「心理教育プログラム」等の心の教育の実施
 - ・ 小学校の就学時健診等へのSCの派遣
- 「心の健康観察アプリ」による児童生徒の心の健康状態の把握
 - ・ 全ての県立学校で1人1台タブレット端末を活用した心の健康観察の実施
- 生徒指導や教育相談に関する教職員研修の実施
 - ・ 多様化・複雑化するいじめや不登校に関する研修会の実施 等

■ 不登校等児童生徒に対する校内の居場所づくり

- 市町が設置する校内教育支援センターの設置促進
 - ・ 教室に入りづらい子どもの居場所づくりに向け、小中学校に「校内教育支援センター」を設置する市町に対し、相談支援等を行う人材の配置に係る支援

■ 組織的対応を支える取組の推進

- 緊急時等の学校への支援
 - ・ 重大事態等に対してSC、SSW等の専門家の派遣による、心のケア・早期復帰の支援
 - ・ SC、SSW等の専門家の資質の向上及び連携の強化に向けた合同研修会の実施
 - ・ 「いじめ対策マイスター（警察OB）」や「学校問題解決支援コーディネーター（学校管理職OB）」を県教委内に配置し、学校に派遣するなどの伴走型の支援 等
- 法に基づく県のいじめ対策組織の運営
 - ・ 「山口県いじめ問題対策協議会」の開催、「山口県いじめ問題調査委員会」の運営

中学校及び高校0年生からの教育相談事業

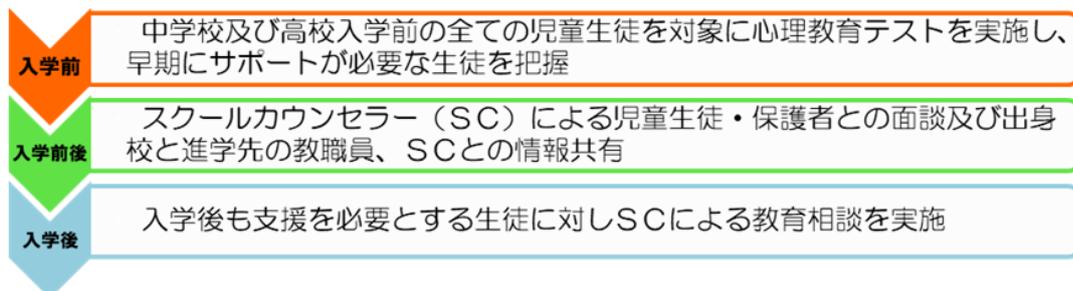
34,038千円

中学校及び高校の入学前後の児童生徒に対し、心理教育テストや教育相談を実施するなど、切れ目のない支援体制により、いじめや不登校等の未然防止を図ります。

■ 切れ目のない教育相談体制

[対象] 公立中学校及び公立高校入学前の児童生徒

[支援イメージ]



【拡】 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化

給与費

在籍する学級での学習や集団での生活が困難となった児童生徒のための教室「ステップアップルーム」に、指導経験豊富な専属教員（サポート教員）を配置します。

【拡】 ステップアップルーム設置校の拡大

- ステップアップルームを中学校に加え新たに小学校に設置し、学びの場の確保及び教室復帰に向けた支援を充実 《小学校》新規設置 《中学校》R 7 : 35校⇒R 8 : 増設

【拡】 サポート教員アドバイザーの拡充

- サポート教員への指導・助言や校内教育支援センターにおける不登校支援等を行うアドバイザーを配置 R 7 : 1人⇒R 8 : 2人

■ 不登校等児童生徒への支援の充実に向けた会議の運営

- サポート教員や市町教育委員会等を対象に、不登校対策の取組やステップアップルームにおける取組・支援について具体的な方策等を検討するための連絡会議の実施

【拡】 スクールソーシャルワーカー（SSW）による支援体制の強化

給与費

困難な問題を抱える児童生徒の環境への働きかけや関係機関との連携・調整を図るとともに、市町配置のSSWへの指導・援助を行います。

【拡】 県のスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置拡充

- やまぐち総合教育支援センターに正規雇用（常勤）のSSWを1人増員し、5人体制（正規職員2人、会計年度任用職員3人）で県立学校及びその児童生徒・保護者への継続した支援や緊急時の迅速な対応を実施
- 県のSSWをスーパーバイザーとして位置付け、市町配置のSSWの取組を支援する体制を強化

法務相談等の支援強化に向けたスクールロイヤーの配置

6,499千円

学校におけるいじめ対応など法務の専門家への相談を必要とする事案に対応するため、県教委内に配置した弁護士による、教育行政に係る法務相談等の支援を実施します。

■ 教育全般に係る法務相談等の支援

- 学校におけるいじめ対応やハラスメント相談など教育全般に係る法務相談の実施
- 学校だけでは解決困難な事案への対応に係る法的な助言など、学校現場を訪問し、初期対応の段階から支援を実施

■ いじめ等の生徒向け及び教職員向けの研修の実施

- いじめに係る生徒向けの未然防止や教職員向けの初期対応等に関する研修の実施

4 「やまぐちスマートスクール構想 2.0」の推進

新 生成AI搭載やまプリCBT※による学力向上支援事業

102,849千円

本県独自の「やまぐちっ子学習プリント」をCBT化し、生成AIによるサポート機能を導入することで、学校でも家庭でも、児童生徒が生成AIと対話しながら、学びを自ら推し進める力の向上と確かな学力の定着を図ります。

■ 生成AI搭載やまプリCBTの開発

○ 「やまぐちっ子学習プリント」のCBT化

[対象]

公立小中学校の児童生徒（小学校4学年から中学校3学年）

[教科]

国語、社会、算数・数学、理科、英語の5教科

[内容]

紙媒体で作成・提供してきた「やまぐちっ子学習プリント」について、CBTとして利用可能な形に整備

	従 来	導入後
媒 体	紙	デジタル
準 備	印刷	不要
課題内容	一斉配付	個別に選択
把 握	教員の目視	学習ログ
採 点	手作業	自動



CBT化

問題と正答 問2

問題
「感心」は、どのような意味で使われていますか。

あなたの答え
× 残念
○ 納得している
○ 正解例

例・立派だと感じ入ること。・人の優れた行いや素晴らしい行為に対して心を動かされること。・心を動かされて、尊敬の感情を抱くこと・誰かの行動に「すごい」と思った様子

AIと相談

惜しいよ！「感心」は、立派だと感じ入ることや心に深く感じることを意味します。納得するとは少し違うんだ。どうかな？

「関心」と「感心」の違いは？

いい質問だね！
関心：興味や注意を向けること。
感心：立派だと感じ、ほめること。
この違いを覚えておくと便利だよ！

「感心」を使った例文は？

もちろん！例えば、「彼の努力には本当に感心しました。」という感じで使います。

システムによる採点と生成AIによるチャット形式でのサポート

○ 生成AIサポート機能の搭載

- ・ 生成AIが、問い返しやヒント提示を通して、児童生徒の思考を促しながら学習を支援する仕組みの構築
- ・ 即時のフィードバックを可能とする生成AIによる自動採点機能を付加
- ・ 教員が児童生徒の学習状況を把握し、きめ細かな学習支援を実施するための学習ログ分析機能等を付加

■ 教職員対象の研修等による活用の促進

○ 導入初期における活用支援

- ・ 操作方法についての説明会の実施
- ・ 学校での活用促進に向けた研修の実施



「やまプリCBT」に取り組む生徒（R6実証時）

※CBT(Computer Based Testing)：コンピュータ上で実施する試験や調査等

生成A I ・ 学習アシスタントアプリの県域共同利用が行える体制を構築することにより、個に応じた学習支援を充実させ、家庭における「学び」と学校における「学び」の好循環を創出し、子どもの「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」の育成を図ります。

■ 生成A I を活用した家庭学習の支援

- 令和6年度のモデル校での実証及び令和7年度の全県での運用の成果と課題を踏まえ、生成A I ・ 学習アシスタントアプリの県域共同利用が行える体制を構築

[アプリの特徴]

- ・ 直接答えを教えないプログラムを基本とし、個々の生徒のニーズや学習活動の目的に合わせた動作が可能
- ・ 生徒が自分で考え、課題の解決に向かうサポートを行える設計

生成A I ・ 学習アシスタントアプリ

～「問い」を軸にした「対話」で「考える力」を伸ばす～

<アプリの特徴>

- 直接答えを返さずに学習をサポートすることで、思考を深めたり広げたりする。
- 指示に応じて細かなアドバイスや解説等もくれる。
- 不適切な「質問」等には回答しない。



生成A I が個々の状況に応じて学習をアシスト

<活用例>

- ・ 問題を入力して（画像に読み取って）質問する
- ・ 作文などの添削を頼む
- ・ 英会話の相手や英文の添削を頼む
- ・ 調べ学習の内容や調べ方を質問する



■ 生成A I の利活用に関する研修会等の実施

- 導入するアプリについての操作説明会を開催
- 生成A I 利活用にあたっての留意事項の共有や効果的な活用方法の習得を行う教員対象の研修会を開催

[研修内容]

- ・ 生成A I の特性の理解
- ・ 生成A I を利活用した学習活動の工夫について
- ・ 生成A I やインターネット上での情報の取扱いやセキュリティ対策について
- ・ 児童生徒の情報活用能力（情報モラル含む）の育成
- クラウドで年間を通じて情報共有を行うことのできる体制を構築
- 各市町における生成A I の学習での利活用についてのサポート

山口県公立学校情報機器整備基金積立金

義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新を計画的に進めるため、国の補助金を原資に造成した基金を効率的に運用します。

■ 義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新（国補助制度）

[事業期間] 令和5年度～令和10年度

[補助対象] 小・中学校段階（特別支援学校を含む。）

区 分	補助基準額	補 助 率
1人1台タブレット端末	5.5万円/台	国2/3、設置者1/3
入出力支援装置	定額補助	国10/10

デジタルを活用してリアルな学びを充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想 2.0」の推進を図るため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力の向上などに取り組みます。

■ ICT支援員の派遣

- 教職員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員を配置し、学校へ定期的に派遣

■ 「やまぐちGIGAスクール運営支援センター」の設置

- 学校におけるICT環境を効果的に活用した教育活動を支援するため、県及び市町等により、GIGAスクール運営支援センターを共同設置
 - ・ 家庭や教職員から電話やオンライン等で問合せを受け付けるヘルプデスクを設置
 - ※ 令和8年度からの県立高校等の1人1台タブレット端末の保護者負担への移行にあたり、端末の設定や操作等についての生徒・保護者からの問い合わせにも対応
 - ・ 教職員やICT支援員に対する研修の実施
 - ・ 端末の故障対応や運用管理、年次更新等を支援

新 若年層向けシビックテックコミュニティの運営

- デジタル関連の最新情報やデジタルで解決すべき社会課題テーマ、キャリア支援につながる情報を提供・共有する高校生等を対象としたシビックテックコミュニティを創設・運営
- デジタル関連のイベントや高度AI人材育成のためのセミナー等を開催
- 地域のデジタル人材や過去の教育ICT関連事業の参加者等の協力のもと、参加した高校生の伴走支援を実施するとともに、憧れの好循環を創出
- コンテスト形式による成果報告会を開催



■ 教育ダッシュボードやクラウド型採点システムの運用

- 学習の記録や出欠の記録等の様々な教育データを集約・可視化する教育ダッシュボードの運用
- 定期考査等の採点・集計業務のデジタル化による採点時間の短縮と、採点結果を分析し生徒の学習指導の充実を可能にするクラウド型採点システムの運用

■ 1人1台タブレット端末の更新に係る市町への支援

- 「山口県公立学校情報機器整備基金」を活用し、市町へ補助金を交付するとともに複数市町での共同調達を支援することで、市町における1人1台タブレット端末の計画的な更新を推進

《令和8年度更新予定》

対象市町数	更新対象台数
13	約55,000台（予備機分含む。）

高校段階におけるデジタル等の成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する教育活動の充実などデジタル人材育成に向けた環境整備を推進します。

■ 高校等のデジタル人材育成環境の整備

- 大学・企業等との連携による学習指導の充実
 - ・ データ分析等のノウハウや専門知識が豊富な人材を有する大学等との連携により、生徒に充実した指導を提供
 - ・ 教員の指導力の向上を図るため、専門機関等での研修を実施
- 高性能パソコンや3Dプリンタ等のICT機器等の導入

[対 象] 県立高校等（継続校：10校、新規校：4校程度）

[補 助 率] 3年目継続校 10/10（基本類型：上限300万円/校、重点類型：上限500万円/校）

2年目継続校 10/10（基本類型：上限500万円/校、重点類型：上限700万円/校）

新規校 10/10（基本類型：上限1,000万円/校）

県立高校等1人1台端末購入費支援事業

155,895千円

債務負担行為（限度額201,197千円、期間R8～R9）

県立高校等の1人1台端末の整備に係る費用を保護者負担へ移行するにあたり、端末購入費の一部を支援するとともに、低所得者世帯を対象とした支援を実施します。

■ 高校段階の1人1台端末のBYAD化

- 県立高校等の1人1台タブレット端末について、生徒一人ひとりにあつた活用を一層促進するため、令和8年度入学生からBYAD（指定された端末を個人が私費で購入し、学校及び家庭で活用）に順次移行

■ 端末購入費の支援の概要

- 全世帯向け端末購入費補助

区分	県立高校・中等教育学校（後期課程）	県立特別支援学校（高等部）
対 象	入学者全員	入学者全員
補助率	端末購入費の1/3	定額 就学奨励費(※)

※ 障害のある児童生徒が特別支援学校等で学ぶ際に、保護者等が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する仕組み。

- 低所得者世帯向け端末購入費補助

区分	県立高校・中等教育学校（後期課程）	県立特別支援学校（高等部）
対 象	住民税非課税世帯等	就学奨励費における 支弁区分Ⅰの世帯
補助率	定額（保護者負担分）	定額（保護者負担分）

5 質の高い教育環境づくりの推進

教員業務支援員の配置

148,960千円

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援するとともに、県立高校等に配置します。

■ 教員業務支援員の配置

[配 置]

- 教員業務支援員配置支援事業：市町立小・中学校への配置（400人）
- 教員業務支援員配置事業：県立高校等への配置（9人）

[業務内容]

印刷等業務、学習・学級事務業務、集計・データ入力等業務 等

拡 教職調整額

給与費

教員の処遇改善を図り、優れた人材を確保するため、教育職員に支給されている教職調整額の引き上げを段階的に実施します。

拡 教職調整額の引き上げ

- これまで支給されていた給与月額率の4%を令和8年から5%に改善し、以降段階的に実施
令和8年1月～ 4%→5%
令和9年1月～ 5%→6%

人づくりを支える教師確保推進事業

13,354千円

教員志願者の著しい減少による教員不足の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者の増加等を図り、本県の人づくりを支える教員の確保を推進します。

■ 魅力PR動画「先生になるなら“やまぐち”で！」の配信

- 現職教員インタビューによる教職の魅力ややりがい、山口県教育の魅力を分かりやすく伝える動画の配信

■ 教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施

- 教職に就いていない免許保有者等が、教員の仕事や給与・共済制度、採用試験、臨採登録等について学ぶとともに現職教員と交流するセミナーの開催

■ 教員免許未取得者を対象とした特別選考の実施及び免許取得に係る経費の支援

- 教員採用試験において、教員免許未取得者が受験できる特別選考を実施し、特別選考合格後の教員免許取得に対する費用を補助



拡 教職員採用等選考実施費

25,997 千円

本県の「求める教職員像」に示す資質能力を備えた人材の確保に向けて、教員採用候補者選考試験を着実に実施します。

拡 教員採用候補者選考試験の改善

- 「自己推薦特別選考」の新設
- 教員採用候補者選考試験受験者等への学習資料の提供
 - 先生になるなら“やまぐち”で！学びサイト「なるやまサイト」の開設
- 大学訪問及び大学生向けガイダンス等の実施
 - 県内外の大学を訪問し、本県の教員を志望する大学生を対象としたガイダンス等を実施



新 学校給食費負担軽減事業

3,199,777 千円

学校給食費の保護者負担の軽減を図るため、給食を実施する公立小学校の設置者である市町及び県立特別支援学校小学部に対し、国の基準額に基づく食材費相当額の支援を実施します。

■ 市町に対する支援

- [支援対象] 給食を実施する公立小学校の設置者である市町
- [負担割合] 国 1/2、県 1/2
- [基準額] 1か月あたり 5,200 円
- [支援額] 在籍児童数×基準額×11か月

■ 県立特別支援学校に対する支援

- [支援対象] 給食を実施する県立特別支援学校の小学部
- [負担割合] 国 1/2、県 1/2
- [基準額] 1か月あたり 6,200 円
- [支援額] 在籍児童数×基準額×11か月



県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業

14,272 千円

県立学校において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食が実施されるよう、物価高騰に伴う学校給食費の高騰に対応するため、保護者負担の軽減を目的とした支援を実施します。

■ 県立学校の学校給食費の高騰に対する支援

- 令和3年度末から令和8年度末までに給食費の引上げの必要性が生じた場合に、保護者負担額が軽減されるよう、支援を実施
- [対象学校] 学校給食を実施している県立学校
県立中学校、県立中等教育学校（前期課程）、
定時制課程夜間部を置く県立高等学校、県立特別支援学校



国が示す令和8年度からの「改革実行期間」における部活動の地域展開の推進に向け、地域クラブ活動等に係る市町の取組を支援します。

■ 地域クラブ活動の活動費等に対する支援

- 休日の地域クラブ活動の実施に要する経費に係る市町への補助
 [対象経費] 人件費、諸謝金、旅費、通信運搬費、印刷製本費、会議費、備品費 等
 [対象] 市町が認定した「認定地域クラブ活動」

■ 地域展開に向けた体制整備に対する支援

- 部活動の地域展開等に向けた推進体制の整備等の実施に要する経費に係る市町への補助
 [対象経費] 人件費、諸謝金、旅費、通信運搬費、印刷製本費、会議費、備品費 等
 [対象] 市町
 [内容] コーディネーターの配置、人材バンクの設置・運用、指導者研修の実施、移動手段の確保、ポータルサイト等の開設・運用 等

■ 地域展開等の加速化に向けた実証事業に対する支援

- 平日の部活動の地域展開等について、実現可能な活動の在り方や課題への対応策の検証等を目的に行う実証事業の実施
 [対象経費] 人件費、諸謝金、旅費、通信運搬費、印刷製本費、会議費、備品費 等
 [対象] 市町
 [主な課題] ・平日の地域クラブ活動の移動手段の確保
 ・地元大学等との連携による指導・運営体制の整備
 ・指導者の資質向上のための公認資格取得促進や育成プログラムの構築
 ・多様目・多世代など地域クラブ活動における新たな価値の創出 等



《再掲》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
〔拡〕 県立高校空調整備関連事業	276,368	10
〔新〕 県立学校施設等のトイレ洋式化（総務部一括計上）	372,000	10
〔拡〕 高校再編に係る施設整備関連事業	3,973,448	11
県立学校施設整備事業	5,741,924	11

IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

- ◆教育目標である「未来を拓く(ひらく) たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、重点施策に掲げた5つの取組に加え、教育振興基本計画に掲げた6つの施策の柱に沿った事業を総合的・計画的に推進します。

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

学習指導要領の趣旨を踏まえた確かな学力の育成を図るとともに、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期である乳幼児期の教育など、子どもたちが多様な人々と協働して力強く生きていくための基礎となる力を育みます。

また、豊かな心を育むため、人権教育を推進するとともに、体力の向上などにより、健やかな体を育成します。

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

グローバルな視点で活躍し、イノベーションを担う人材の育成に資する英語教育や理数教育の充実を図りながら、未来を切り拓いていくために必要な新たな価値を生み出す創造性と多様な他者と協働して行動できる人材を育みます。

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

障害や、いじめ・不登校等の困難を有する児童生徒の多様なニーズに対応した教育を推進します。

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

本県教育の基盤であるコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりによる子どもたちの学びや育ちを支える取組の充実を図ります。

5 生涯を通じた学びの充実

県民のニーズに応える学習機会を提供し、人生100年時代を見据えた社会教育の推進を図るとともに、文化・芸術に親しむ環境の整備や、スポーツを楽しみ、競技力向上に向けた施策を展開します。

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

学校における働き方改革の推進や、教員の確保と教職員の育成に取り組むとともに、特色ある学校づくりなどにより、持続可能な教育体制と質の高い学校教育を推進します。また、学校施設の老朽化対策や防災対策など、学校の安心・安全対策を進めます。

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

学びに向かうやまぐちっ子育成事業

7,293千円

全ての子どもたちの可能性を引き出すために、特定の学力課題の克服や学習習慣の確立などの課題解決を図るとともに、学習指導要領で求められる資質・能力を本県の子どもたちに確実に身に付けさせ、子どもたちの自己実現を支援します。

■ 学力PDCAサイクル事業

- 山口県学力定着状況確認問題の作成及びC B Tによる実施

[実施時期] 10月中旬

[対象学年(実施教科)] 小学校 第5・6学年(国語、算数)

中学校 第1学年(国語、数学)

中学校 第2学年(国語、数学、英語)

- 学力分析支援ツールの提供と活用促進 等

■ 授業力向上事業

- キャリアステージに応じた研修会の実施
 - ・ 管理職リーダーシップアップ研修
 - ・ ミドルリーダーレベルアップ研修
- 授業力向上実践研究の推進(指定校: 県内7校)



【授業力向上実践研究指定校の研究発表会】

学校マネジメント力強化推進事業

5,096千円

子どもが新たな時代に社会で活躍するために必要な力を身に付けることをめざし、校長のマネジメント力の強化など、教員同士が学び合う環境を構築することで、組織的な教育活動の実践を推進します。

■ 新たな学びの推進

- 市町立小・中学校の校長等管理職と中堅教諭等を対象とした学校マネジメントに関する研修の実施
- 組織的な教育活動の校内実践による、多様な他者と協働した探究的な学びや、教科等横断的な学びといった、「新たな学び」の全県展開

■ 「やまぐち型伴走支援」の推進

- 指導主事・社会教育主事等を対象とした学校支援に関する研修の実施により、学校の新たな学びの推進に向けた取組を支援
- 「やまぐち型伴走支援の手引書」の改訂・活用による、県内全ての公立小・中学校の教育水準の維持・向上



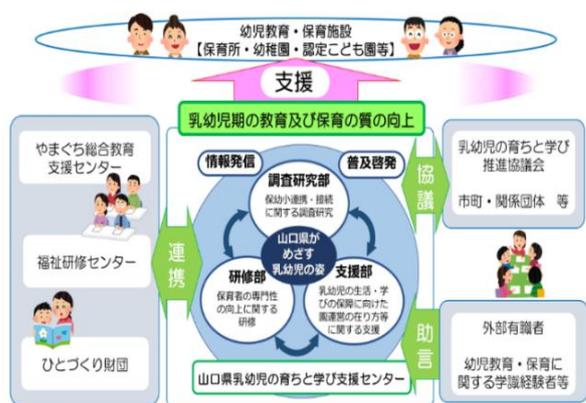
《探究的な学びの授業風景》

「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点として、幼児教育・保育施設に対し、国公私立や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供して、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

- 保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修
 - 現場のニーズ等に対応した研修の充実
 - 幼稚園教諭一種免許状取得に係る認定講習の実施
- 市町や幼児教育・保育施設に対する助言
 - アドバイザー等による訪問支援の拡充
 - 次世代のアドバイザーの育成（プレアドバイザー）
- 乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発
 - 幼児教育・保育施設、保護者等への情報発信
 - SNS を活用した積極的な情報発信
- 保幼小連携の推進
 - 冊子「はじめのいっぽ もういっぽ」の活用・成果検証
 - 県担当架け橋期のコーディネーター及び地域担当架け橋期のコーディネーター（幼児教育・保育長期研修生派遣市町）の派遣
 - 架け橋期のコーディネーター育成研修の実施

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や幼児教育・保育施設に対する助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



【アドバイザー等による訪問支援】



【架け橋期のコーディネーターによる講演】

《重点施策（再掲）》

（単位：千円）

事業名	事業費	再掲項
新 あこがれの連鎖で紡ぐキャリア教育推進事業	12,039	4
新 生成AI搭載やまプリCBTによる学力向上支援事業	102,849	14
生成AI・学習アシスタントアプリケーション運用保守経費	42,174	15
明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業	58,476	7
やまぐち高大パートナーシップ強化事業	4,011	9
新 学校給食費負担軽減事業	3,199,777	19
県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業	14,272	19

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

やまぐち発！グローバル・リーダー育成事業

14,545 千円

海外留学に向けた機運の醸成や、海外留学する高校生への支援とともに、世界トップレベルの大学と連携した講義の実施により、将来の山口県を担う、グローバル・リーダーを育成します。

■ スタンフォード e-Yamaguchi プログラム

- スタンフォード大学と連携したオンラインプログラムの実施

現代的な諸課題をテーマとして、スタンフォード大学教員のファシリテートを受けながら、オールイングリッシュによるオンラインの講義・ディスカッション・プレゼンテーションを実施

[対 象] 県内の高校生 30 名
[時 期] 9月から3月 (全10回)
[内 容] 現代的な諸課題についてのテーマ別講義
・ディスカッション・プレゼンテーション
等をオールイングリッシュにより実施



■ 短期留学プログラム

- 短期留学プログラムの実施及び参加生徒への留学経費補助 (一人6万円)

[対 象] 県内の高校生 20 名
[派遣先] オーストラリア (夏期約2週間)



東部地域グローバル人材育成事業

103,520 千円

「地域に住む外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的 (グローバル) な視点や経験を生かして、自分たちの地域 (ローカル) 社会に貢献する活動を行う人材を育成します。

- グローカル人材に必要とされる「語学力・コミュニケーション力」「多様性や多文化共生を理解する力」「自ら考え、物おじせず行動する力」及び「地域で活躍し、自らが地域を変えていく力」の総合的な育成をめざして、5つのプログラムを実施

[内 容]

- (1) 語学力育成プログラム (オンライン英会話)
- (2) グローバル探究プログラム (海外研修)
- (3) 国際交流体験プログラム (外国人との交流等)
- (4) ローカル探究プログラム (地域探究)
- (5) グローカル・ラボ (人材育成へとつなげる研修)



将来の国際的な科学技術系人材を育成するため、科学技術に対する興味・関心の喚起や体験的・探究的活動の充実など、質の高い系統的・継続的な理数教育の推進を図ります。

■ ヤング・サイエンティスト拡大事業（YSE事業）

- 山口大学等と連携して開催する科学教室に、高校生が講師として参加することで、小・中学校段階での科学技術に対する興味関心を喚起するとともに、高校生の科学に関する資質・能力を向上

■ やまぐちサイエンス・サポート事業（YSS事業）

- 理数教育推進拠点校における理数教育に関する体験的・探究的な教育活動の取組を充実し、全県的に理数教育を推進

■ やまぐちサイエンス・チャレンジ事業（YSC事業）

- やまぐちサイエンス・キャンプの開催
- 「科学の甲子園・科学の甲子園 Jr」山口県大会の開催



《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
山口県公立学校情報機器整備基金積立金 (R7 補正)	908,868	15
〔拡〕 やまぐちスマートスクール構想2. 0推進事業	2,178,936	16
DXハイスクール推進事業	76,000	17
県立高校等1人1台端末購入費支援事業	155,895	17
〔新〕 やまぐち専門高校魅力創出事業	19,931	6
DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業	10,000	9
やまぐち高大パートナーシップ強化事業	4,011	9

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

☐ インクルーシブ教育システム推進事業

11,696 千円

障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの充実に
向けて、特別支援教育に係る体制整備を推進します。

■ 外部専門家の活用

- 障害の重度・重複化、多様化に対応するため、障害のある児童生徒が在籍する学校へ専門家を派遣

■ 就職支援コーディネーターの配置

- 高等部生徒の卒業後の自立や社会参加を促進するため、コーディネーターを県立特別支援学校4校に配置し、現場実習先の確保や就職支援を実施

■ 高等学校における特別支援教育の充実

- 専門性の高い退職校長等を「特別支援教育スーパーバイザー」として配置し、校内体制の整備、人材育成に向けた管理職への助言

■ 特別支援学校におけるキャリア形成

- 「きらめき検定」を通して、児童生徒の社会参加できる力を育成



【外部専門家の活用】



【きらめき検定】

就学奨励費

258,165 千円

特別支援学校に通う児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、国の制度に沿って、就学のために必要な経費を支給します。

[対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等

[対象経費] 特別支援学校の就学に必要な経費

[主な支給内容等]

《負担割合》国 1/2 県 1/2

経費区分	支弁区分	支給額	経費区分	支弁区分	支給額
学校給食費	I	実費	修学旅行費 (本人経費) ※上限あり	I	実費
	II	実費の 1/2		II	実費の 1/2
	III	—		III	—
交通費 (本人経費)	I	実費	学用品購入費 ※上限あり	I	実費
	II	実費		II	実費の 1/2
	III	実費		III	—

日本語教育支援体制整備事業

18,434 千円

日本語指導が必要な児童生徒が、適切な指導・支援の下で将来への現実的な展望がもてるようにするため、遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導補助者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進します。

■ NPO法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施

- 日本語指導が必要な児童生徒を対象に、遠隔日本語教育に知見を有する民間団体によるオンライン日本語指導を実施
- 対象児童生徒は、1人1台タブレット端末を活用して、日本語レベルに適した双方向のオンライン日本語指導や学習支援講座を集中的に受講



【NPO法人】



【オンライン】



【学校】



【実際の授業の様子】

■ 指導補助者・支援員等による日本語教育サポートの補助

- 日本語指導が必要な児童生徒が、在籍学級において一斉指導を受ける中で、各市町が配置する日本語指導補助者や支援員等が、日本語指導が必要な児童生徒のそばに付き添って学習を支援し、教科学習に必要な日本語能力の向上を図る取組を補助

国公立高校生奨学給付金事業

502,507 千円

授業料以外の教育費負担の軽減を図り、生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、低中所得世帯等の生徒に対して奨学のための給付金を支給します。

■ 高校生等奨学給付金

[対象者] ○年収約 490 万円未満の世帯で国公立の高等学校（専攻科除く）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3 学年）に在学する生徒

○年収約 380 万円未満の世帯または年収約 380 万円以上約 600 万円未満の多子世帯で国公立の高等学校（専攻科）に在学する生徒

※外国籍生徒は一部対象外

[対象経費] 授業料以外の教育に必要な経費（教科書費等）

[給付年額]

《負担割合》国 1/2 県 1/2

世帯区分	支給額
生活保護受給世帯	32,300 円 (通信制：32,300 円 専攻科：50,500 円)
住民税所得割非課税世帯	143,700 円 (通信制：50,500 円 専攻科：50,500 円)
年収約 270 万円以上約 380 万円未満の世帯	47,900 円 (通信制：16,830 円 専攻科：16,830 円)
年収約 380 万円以上約 490 万円未満の世帯	35,930 円 (通信制：12,630 円)
年収約 380 万円以上約 600 万円未満の多子世帯	12,630 円 (専攻科)

公立高等学校等就学支援事業

2,429,109千円

公立高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図るため、国の制度に沿って就学支援金等を支給することで、授業料を実質無償化します。

■ 高等学校等就学支援金

[対象者] 公立の高等学校、中等教育学校（後期課程）に在学する生徒
※外国籍生徒は一部対象外

[支給額] 全日制：9,900円/月、定時制：900円/月、通信制：100円/単位
《負担割合》国 3/4 県 1/4

■ 専攻科修学支援事業

[対象者] 年収約380万円未満の世帯または多子世帯で公立の高等学校（専攻科）に在学する生徒

[支給額] 年収約270万円未満の世帯 9,900円/月
年収約270万円以上約380万円未満の世帯 4,950円/月
多子世帯 ※所得制限なし 9,900円/月
《負担割合》国 1/2 県 1/2

県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業

51,884千円

県立高等学校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更により遠距離通学が必要となった生徒に対して、一定の期間、通学費の支援を行います。

■ 遠距離通学支援制度

[対象者] 県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒

[対象経費] 公共交通機関等により通学に要する経費の7千円/月を超える額
(上限額1万円/月)

[対象期間] 募集停止後5年の期間内

《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業	222,425	12
中学校及び高校0年生からの教育相談事業	34,038	12
〔拡〕 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化	給与費	13
〔拡〕 スクールソーシャルワーカー（SSW）による支援体制の強化	給与費	13
法務相談等の支援強化に向けたスクールロイヤーの配置	6,499	13

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

地域教育力日本一推進事業

43,004 千円

学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進します。

■ 全県的な推進体制の強化

- 山口県地域連携教育推進協議会の開催
 - ・各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

■ 推進の核となる人材の養成

- 地域協育ネットコーディネーター・家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座の開催

■ 研修の充実

- 管理職・学校運営協議会会長等を対象としたコミュニティ・スクール経営に係る研修会の開催
- 地域連携教育関係者を対象にした研修会の開催
- 家庭教育支援チーム等を対象にした研修会の開催

■ 活動充実に向けた普及啓発

- 地域連携教育に係るリーフレット等の作成・配布及び取組事例の紹介資料の作成・周知
- 地域連携教育広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）

■ 地域学校協働活動の充実

- 地域協育ネット等の取組・放課後子ども教室・地域未来塾の充実【実施主体：市町】
- 地域学校協働活動推進員の活動充実【実施主体：県・市町】
- 家庭教育支援の充実【実施主体：県・市町】

やまぐち部活動改革推進事業

28,317 千円

公立中学校等における部活動の地域展開に向け、学校や保護者等を対象とした普及啓発や、人材確保を図ります。

■ 協議会・セミナーの開催

- 関係機関・団体等との連携による協議会の開催
- 学校関係者等を対象としたセミナーの開催

■ 部活動指導員を配置する市町の支援

- 学校部活動の地域展開に向けた人材確保のため、部活動の技術的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員を公立中学校に配置

《重点施策（再掲）》

（単位：千円）

事業名	事業費	再掲項
新 やまぐち創生！「地域の創り手」育成推進事業	66,880	5
新 部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業	479,270	20

5 生涯を通じた学びの充実

新 「やまぐち昆虫発見隊」 開催費

15,370 千円

県立山口博物館において、標本展示をはじめ、イラストや体験型コンテンツにより、昆虫の暮らしぶりや驚きの生態を楽しく学ぶことができる特別展を開催します。

■ **開催期間** 令和8年7月23日（木）～8月23日（日）[会期：28日間]

- **展示構成**
- 1 身近で気になる昆虫ランキング
 - 2 Let's go 昆虫ハンティング
 - 3 山口県の昆虫
 - 4 体験・撮影コーナー
 - 5 工作コーナー



- 《みどころ》
- ・よく目にするけど、名前も知らない昆虫たちのあっと驚く生態を紹介！
 - ・数万匹に1匹！雌雄両方の特徴をもつクワガタ標本の公開
 - ・カブトムシなどの甲虫が集まる夜のライトトラップ体験
 - ・県内各地域のシンボルとなる昆虫の週替わり展示
 - ・生き物観察アプリを用いた親子で楽しむ昆虫探し企画
 - ・紙に描いた昆虫イラストが壁に投影され動き出す参加型アトラクション

■ **県内関連施設等との連携** スタンプラリー、ギャラリートーク

新 山口ならではの自然体験活動推進事業

5,000 千円

山口ならではの豊かな自然の中で、山口ならではの教育手法を用いた自然体験活動を推進し、子どもたちのふるさと山口への誇りと愛着や、主体性をはじめとした「生きる力」を高め、地域の未来を自ら考え、豊かな人生を主体的に切り拓いていく「地域の創り手」を育みます。

■山口ならではの豊かな自然の体験

○ユネスコ世界ジオパーク認定に向け機運の高まる Mine 秋吉台ジオパークを舞台として、地域の人と交流しながら、自然や歴史、文化等を体験

[対象] 小・中学生

[内容] ・自然体験キャンプの実施

- ・歴史・文化など地域の魅力を発見するプログラムの実施
- ・地域の子どもの等々のプログラム企画への参画



■山口ならではの手法による「地域の創り手」の育成

○やまぐちアドベンチャーキャンプの実施

[対象] 小・中学生

[内容] ・野外活動とカウンセリングを組み合わせた長期自然体験活動の実施

- ・主体性等、「生きる力」を向上するプログラムの構築



○AFPY (Adventure Friendship Program in Yamaguchi) の推進

- ・個人の成長を図り、豊かな人間関係を築く、山口県独自の体験学習法の普及・促進

○地域を創る力の測定手法の設定

- ・「ふるさと山口の未来を創る心意気の向上」と「主体性をはじめとした生きる力の変容」に着目した体験活動の効果を測定する手法の設定
- ・測定結果を踏まえたプログラムの充実

○体験活動に取り組む若手指導者の確保と指導者養成の充実

市町人権教育推進事業費補助事業

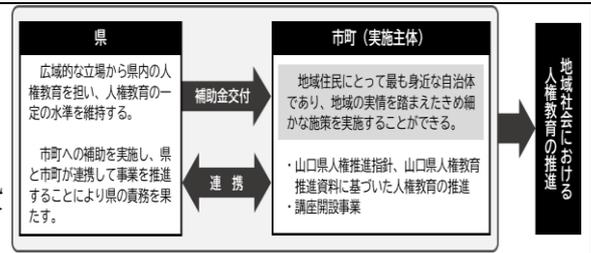
2,640千円

人権教育に関わる学習機会の確保、充実に努めるため、市町で実施する人権教育に係る事業を支援し、「県民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」の実現に向けた取組を推進します。

■ 人権教育を推進するための講座開設事業への補助

[対 象] 市町

- [内 容]
- 広く地域住民を対象とした講座開設
 - 市町内を巡回して行う講座開設
 - 体験・交流活動等を主とした講座開設
 - 指導者を養成するための講座開設



全国高等学校総合文化祭開催準備経費

25,988千円

令和10年に山口県での開催が内定している「第52回全国高等学校総合文化祭」(やまぐち総文2028)の開催に向けて、関係団体と連携して準備を推進します。

■ 事業内容

- 実行委員会・生徒実行委員会の設置・運営
- 大会PRイベントの開催や広報活動の充実
- 各開催部門の活動強化の支援

■ 大会概要

- 会 期 令和10年7月下旬～8月上旬(予定)
- 会 場 県内の文化施設等
- 開会行事 総合開会式、パレード
- 開催部門 規定19部門、協賛2部門

新 令和8年度全国中学校体育大会開催費

13,260千円

中国ブロックで開催される令和8年度全国中学校体育大会の円滑な運営を図るため、その開催費を支援します。

■ 大会概要

- 開催期間 令和8年8月17日(月)～8月24日(月)
- 開催競技 16競技
- 山口県の開催競技及び開催市等

開催競技	開催市・競技会場	開催期間
陸上競技	山口市 維新みらいふスタジアム (維新百年記念公園陸上競技場)	8/20～8/23 [4日間]
剣道	下関市 J:COMアリーナ下関 (下関市総合体育館)	8/21～8/23 [3日間]

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

学校安全総合推進事業

4,915千円

「第3次山口県学校安全推進計画」を踏まえ、学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施します。

■ 第3次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

各学校における安全確保に向けた取組状況の検証及び、地域の実情に応じた実効性のある取組の在り方についての研修の実施

- 地域別学校安全推進研修会

■ 地域ぐるみの学校防災総合推進事業

大規模災害の発生に備え、学校が家庭・地域・関係機関との連携を強化するとともに、災害発生時に児童生徒が自らの安全確保と他の人々や地域の安全に貢献する力を育成

- コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、大規模災害対応訓練
- 能登半島地震等の災害ボランティア活動講演会
- 専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

■ 子どもたちの安心安全総合推進事業

コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全や交通安全の取組の実施

《重点施策(再掲)》

(単位：千円)

事業名	事業費	再掲項
新 山口県公立高等学校教育改革促進基金積立金(R7補正)	60,000	8
拡 県立高校空調整備関連事業	276,368	10
県立学校施設等のトイレ洋式化(総務部一括計上)	372,000	10
拡 高校再編に係る施設整備関連事業	3,973,448	11
県立学校施設整備事業	5,741,924	11
教員業務支援員の配置	148,960	18
拡 教職調整額	給与費	18
人づくりを支える教師確保推進事業	13,354	18
拡 教職員採用等選考実施費	25,997	19
新 高等学校教育改革実行計画策定経費	1,807	8

V 事業一覧

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

施策名	事業名	頁
① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	① 生成A I搭載やまプリ CBT による学力向上支援事業【再掲】 生成A I・学習アシスタントアプリケーション運用保守経費【再掲】 学びに向かうやまぐち子育て推進事業【再掲】 学校マネジメント力強化推進事業【再掲】 学習指導要領趣旨徹底事業 学力向上等支援員の配置	35
② 読書活動の推進	子ども読書支援センター経費 図書館資料充実事業	
③ 学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 学校人権教育推進事業	
④ 体力向上の推進	プロスポーツチームとの連携による体力向上推進事業 学校体育指導費	36
⑤ 学校保健、学校給食・食育の充実	① 学校給食費負担軽減事業【再掲】 県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業【再掲】 保健管理指導費 食に関する指導普及事業	
⑥ 乳幼児期における教育及び保育の充実	乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】	
⑦ キャリア教育・進路指導の充実	① あこがれの連鎖で紡ぐキャリア教育推進事業【再掲】 明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業【再掲】 やまぐち高大パートナーシップ強化事業【再掲】 進学支援推進費	

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

施策名	事業名	頁
⑧ 教育DXの推進	① やまぐちスマートスクール構想2.0推進事業【再掲】 県立高校等1人1台端末購入費支援事業【再掲】 DXハイスクール推進事業【再掲】 山口県公立学校情報機器整備基金積立金(R7補正)【再掲】 教育ICT管理運営費	37
⑨ グローバルに活躍する人材の育成	国際交流支援員による国際交流推進事業 小学校英語専科教員の配置 児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 やまぐち発！グローバル・リーダー育成事業【再掲】 東部地域グローバル人材育成事業【再掲】 外国青年英語指導事業	
⑩ 新たな価値を創造する人材の育成	① やまぐち専門高校魅力創出事業【再掲】 やまぐち高大パートナーシップ強化事業【再掲】 DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業【再掲】 やまぐち燦めきサイエンス事業【再掲】	38

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

施策名	事業名	頁
⑪ いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	① 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化【再掲】 ① スクールソーシャルワーカー(SW)による支援体制の強化【再掲】 法務相談等の支援強化に向けたスクールロイヤーの配置【再掲】 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業【再掲】 中学校及び高校0年生からの教育相談事業【再掲】 教育相談実施事業 生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 道徳教育振興事業	
⑫ 特別支援教育の推進	① インクルーシブ教育システム推進事業【再掲】 特別支援教育センター管理運営費 通学対策費 地域コーディネーターの配置	39

⑬ 多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	小中学校日本語指導支援員配置事業 日本語教育支援体制整備事業【再掲】 小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 35人学級化関連事業 県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業【再掲】 公立高等学校等就学支援事業【再掲】 国立高校生奨学給付金事業【再掲】 県立高校生等奨学事業 離島高校生修学支援事業 定時制通信教育教科書等給与事業 就学奨励費【再掲】
-------------------------	---

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

施策名	事業名	頁
⑭ 地域連携教育の充実	新やまぐち創生！「地域の創り手」育成推進事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 県立学校コミュニティ・スクール推進事業 「ふれあい夢通信」配信事業	40
⑮ 家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業【再掲】	
⑯ 部活動改革の推進	新部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業【再掲】 やまぐち部活動改革推進事業【再掲】	

5 生涯を通じた学びの充実

施策名	事業名	頁
⑰ 社会教育の充実	新山口ならではの自然体験活動推進事業【再掲】 生涯学習推進体制整備事業 博物館学校地域連携教育支援事業 新「やまぐち昆虫発見隊」開催費【再掲】	41
⑱ 地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業【再掲】 人権教育視聴覚資料整備事業 社会人権教育推進事業	
⑲ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 中学生文化活動活性化事業 高等学校総合文化祭推進費 全国高等学校総合文化祭開催準備経費【再掲】	
⑳ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	中学校高等学校体育大会開催費 中学校中国大会全国大会派遣費 全国高等学校体育大会派遣費 令和8年度全国中学校体育大会開催費【再掲】	

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

施策名	事業名	頁
㉑ 安心・安全で質の高い教育環境の整備	新県立高校空調整備関連事業【再掲】 県立学校施設等の照明LED化関連事業 県立学校施設等トイレの洋式化（総務部一括計上）【再掲】 新 高校再編に係る施設整備関連事業【再掲】 県立学校施設整備事業【再掲】 新 産業教育設備整備費 理科数学教育設備費 東部地域高校教育支援事業	42
㉒ 学校安全の推進	学校安全総合推進事業【再掲】	
㉓ 学校における働き方改革の推進	教員業務支援員の配置【再掲】	
㉔ 教員確保と教職員の資質能力の向上	新教職調整額【再掲】 新教職員採用等選考実施費【再掲】 人づくりを支える教師確保推進事業【再掲】 教職員等研修事業 初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 総合教育支援センター管理運営費 教職員定数	43
㉕ 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	新山口県公立高等学校教育改革促進基金積立金（R7 補正）【再掲】 新高等学校教育改革実行計画策定経費【再掲】	

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	新 生成A I 搭載やまプ リ CBT による学力向上 支援事業 [義務教育課]	102,849	【再掲 14 頁】
	生成A I・学習アシスタ ントアプリケーション 運用保守経費 [義務教育課]	42,174	【再掲 15 頁】
	学びに向かうやまぐちっ子 育成推進事業 [義務教育課]	7,293	【再掲 22 頁】
	学校マネジメント力強 化推進事業 [義務教育課]	5,096	【再掲 22 頁】
	学習指導要領趣旨徹底 事業 [義務教育課]	4,270	○学習指導要領の趣旨を踏まえた取組の推進
	学力向上等支援員の 配置 [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○学力向上に向けた個別指導など、きめ細かな指 導を充実させるため、非常勤講師を配置 ▽学力向上等支援、特別支援教育支援
② 読書活動の 推進	子ども読書支援センター 経費 (図書館管理運営費) [学校運営・施設整備室] [地域連携教育推進課]	442	○子ども読書支援センターによる支援の充実
	図書館資料充実事業 [学校運営・施設整備室]	51,083	○マルチメディアデイズ図書や、ふるさと山口 文学ギャラリーに係る郷土資料等の充実
③ 学校におけ る人権教育 の推進	人権教育調査研究事業 [人権教育課]	1,486	○様々な人権課題等に対応した研修資料の作成・ 配付や指導者養成研修の実施 ○人権に関する児童生徒作品の募集・表彰
	学校人権教育推進事業 [人権教育課]	3,330	○学校教育における指導者の養成 ▽校種やキャリアステージに応じた教職員研修の 実施 ○地域との連携に基づく人権教育の研究 ▽地域及び学校において総合的に研究を行い、指導内 容や指導方法を開発

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
④ 体力向上の推進	プロスポーツチームとの連携による体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	10,000	○プロスポーツチーム、民間企業等のリソースを活用し、学校や保護者、地域住民と一体となって、運動への興味・関心や運動の重要性に関する意識啓発の取組を推進
	学校体育指導費 [学校安全・体育課]	4,998	○各校種における教員の指導力及び資質向上を図ることを目的に、外部指導者の派遣や各種研修会を実施
⑤ 学校保健、学校給食・食育の推進	新 学校給食費負担軽減事業 [学校運営・施設整備室] [学校安全・体育課]	3,199,777	【再掲 19 頁】
	県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業 [学校安全・体育課]	14,272	【再掲 19 頁】
	保健管理指導費 [学校安全・体育課]	2,504	○歯と口の健康づくり促進活動 ○学校におけるアレルギー疾患対応委員会 ○学校におけるがん教育推進事業
	食に関する指導普及事業（保健管理指導費） [学校安全・体育課]	57	○食に関する指導研修会の開催
⑥ 乳幼児期における教育及び保育の充実	乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	26,087	【再掲 23 頁】
⑦ キャリア教育・進路指導の充実	新 あこがれの連鎖で紡ぐキャリア教育推進事業 [義務教育課]	12,039	【再掲 4 頁】
	明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業 [高校教育課]	58,476	【再掲 7 頁】
	やまぐち高大パートナーシップ強化事業 [高校教育課]	4,011	【再掲 9 頁】
	進学支援推進費 [高校教育課]	1,813	○各学校が実施する、進学に関するオリジナリティあふれる取組の支援

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑧ 教育DXの推進	【拡】やまぐちスマートスクール構想2.0推進事業 [教育情報化推進室]	2,178,936	【再掲16頁】
	県立高校等1人1台端末購入費支援事業 [教育情報化推進室]	155,895	【再掲17頁】
	DXハイスクール推進事業 [教育情報化推進室]	76,000	【再掲17頁】
	山口県公立学校情報機器整備基金積立金 (R7補正) [教育情報化推進室]	908,868	【再掲15頁】
	教育ICT管理運営費 [教育情報化推進室]	1,023,488	○1人1台タブレット端末等ICT環境の管理運営
⑨ グローバルに活躍する人材の育成	国際交流支援員による国際交流推進事業 [義務教育課]	77,530	○基地周辺地域の市町立中学校等への国際交流支援員の配置を支援
	小学校英語専科教員の配置 [義務教育課]	給与費	○専科教員の専門性に基づく外国語の学習指導を行うため、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を県内のモデル校に配置
	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (児童生徒学習活動充実事業) [教育政策課] [高校教育課]	2,879	○山口県・慶尚南道のトップ(教育長、教育監)による会談 ○県立高等学校等の生徒と慶尚南道高校生との直接交流体験を実施
	やまぐち発!グローバル・リーダー育成事業 [高校教育課]	14,545	【再掲24頁】
	東部地域グローバル人材育成事業 [高校教育課]	103,520	【再掲24頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
	外国青年英語指導事業 [高校教育課]	131,307	○全県立学校でALTによるチーム・ティーチングなどの活動を通じた英語教育の改善・充実と国際教育の推進
⑩ 新たな価値を創造する人材の育成	新 やまぐち専門高校魅力創出事業 [高校教育課]	19,931	【再掲6頁】
	やまぐち高大パートナーシップ強化事業 [高校教育課]	4,011	【再掲9頁】
	DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業 [高校教育課]	10,000	【再掲9頁】
	やまぐち燦めきサイエンス事業 [高校教育課]	6,993	【再掲25頁】

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑪ いじめ・不登校等の諸課題への取組の充実	誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業 [学校安全・体育課]	222,425	【再掲12頁】
	中学校及び高校0年生からの教育相談事業 [学校安全・体育課]	34,038	【再掲12頁】
	拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化 [学校安全・体育課]	給与費	【再掲13頁】
	拡 スクールソーシャルワーカー（SSW）による支援体制の強化 [学校安全・体育課]	給与費	【再掲13頁】
	法務相談等の支援強化に向けたスクールロイヤーの配置 [学校安全・体育課]	6,499	【再掲13頁】
	教育相談実施事業 [教職員課]	24,009	○やまぐち総合教育支援センターで、課題等を抱える子どもや保護者、教育現場へ専門的支援を実施 ▽電話相談や専門家による個別相談の実施
	生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 [義務教育課] [学校安全・体育課]	給与費	○児童生徒支援加配教員の配置 ▽問題行動等への対応が困難な小・中学校に配置 ○生徒指導緊急加配教員の配置 ▽問題行動の早期解決を図る小・中学校に年度途中配置

施策名	事業名	予算額	事業の概要
	道徳教育振興事業（児童生徒学習活動充実事業） [義務教育課] [高校教育課]	8,967	○「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校による取組（17校） ○道徳科の授業改善に向けた県作成資料を活用した研修の充実
⑫ 特別支援教育の推進	拡インクルーシブ教育システム推進事業 [特別支援教育推進室]	11,696	【再掲 26 頁】
	特別支援教育センター管理運営費 [特別支援教育推進室]	2,160	○県内 7 地域に設置した特別支援教育センターにおいて障害のある子どもやその保護者、小・中学校等に対する支援を実施
	通学対策費 [特別支援教育推進室]	843,263	○総合支援学校（10 校）の通学バスを運行
	地域コーディネーターの配置 [特別支援教育推進室]	給与費	○地域コーディネーターの配置
⑬ 多様なニーズに応じた児童生徒への支援の充実	小中学校日本語指導支援員配置事業 [義務教育課]	19,485	○基地周辺地域の市町立小中学校における日本語指導支援員の配置を支援
	日本語教育支援体制整備事業 [義務教育課]	18,434	【再掲 27 頁】
	小 1 プロブレム解消のための 30 人学級加配教員配置 [義務教育課]	給与費	○いわゆる「小 1 プロブレム」など課題の解決を積極的に行う学校に対して、30 人学級加配教員を配置
	35 人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	○生徒の状況に応じたきめ細かな指導体制の充実を図るため、35 人学級化のための教員配置を継続
	県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業 [教育政策課]	51,884	【再掲 28 頁】
	公立高等学校等就学支援事業 [教育政策課]	2,429,109	【再掲 28 頁】
	国公立高校生奨学給付金事業 [教育政策課]	502,507	【再掲 27 頁】
	県立高校生等奨学事業 [教育政策課]	41,301	○経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対し、奨学金を貸与 [実施主体]（公財）山口県ひとづくり財団
	離島高校生修学支援事業 [教育政策課]	728	○国の制度を活用し、離島出身の高校生が修学に要する通学費等の補助事業を行う市町への補助 [負担割合] 国 1/2、県 1/4、市町 1/4

施策名	事業名	予算額	事業の概要
	定時制通信教育教科書等 給与事業 [高校教育課]	452	○県立高等学校の定時制及び通信制に在籍する生徒のうち、有職で一定の単位を修得し、かつ経済的困窮状態にある生徒を対象として、教科書等の無償給与を実施
	就学奨励費 [特別支援教育推進室]	258,165	【再掲 26 頁】

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑭ 地域連携教育の充実	新やまぐち創生！「地域の創り手」育成推進事業 [地域連携教育推進課]	66,880	【再掲 5 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	43,004	【再掲 29 頁】
	県立学校コミュニティ・スクール推進事業 [地域連携教育推進課]	4,711	○各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立
	「ふれあい夢通信」配信事業 [教育政策課]	480	○保護者や教育関係者等に、県教委の施策や行事など、山口県の教育情報を提供 [提供手段] ウェブページ、SNS
⑮ 家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	43,004	【再掲 29 頁】
⑯ 部活動改革の推進	新部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業 [義務教育課] [学校安全・体育課]	479,270	【再掲 20 頁】
	やまぐち部活動改革推進事業 [学校安全・体育課]	28,317	【再掲 29 頁】

5 生涯を通じた学びの充実

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑰ 社会教育の充実	新山口ならではの自然体験活動推進事業 [地域連携教育推進課]	5,000	【再掲 30 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
	生涯学習推進体制整備事業 [地域連携教育推進課]	29,876	○生涯学習情報の提供 ○生涯学習推進センターを拠点に県・市町等関係機関とのネットワークを構築し、県民の多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動を支援
	博物館学校地域連携教育支援事業 [学校運営・施設整備室]	2,105	○学校や地域と連携した学習支援 ▽学習教材の作成、Web ページ、マガによる広報 ▽小中学校・子ども会等への出前授業、館内授業など ▽各種講座、講演会、実験・体験教室等の開催
	新「やまぐち昆虫発見隊」開催費 [学校運営・施設整備室]	15,370	【再掲 30 頁】
⑩ 地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 [人権教育課]	2,640	【再掲 31 頁】
	人権教育視聴覚資料整備事業 [人権教育課]	459	○学校等への貸出用に人権教育視聴覚資料を県立図書館へ整備
	社会人権教育推進事業 [人権教育課]	455	○市町教委の社会教育主事、社会教育関係者、人権教育推進委員等を対象とした研修会の実施
⑪ 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 [義務教育課]	6,444	○巡回芸術劇場の開催 管弦楽公演 2 回、合唱公演 2 回、演劇公演 3 回、雅楽公演 2 回、邦楽公演 2 回、能楽公演 2 回 ○青少年劇場の開催 演劇公演 6 回 ○巡回ふれあい公演の開催 音楽公演 6 回、演劇公演 6 回
	中学生文化活動活性化事業 [義務教育課]	988	○山口県中学校文化連盟総合文化祭開催支援 [開催期日] 令和 8 年 11 月 7 日、8 日 [開催場所] 宇部市 ○全国中学校総合文化祭派遣 [開催期日] 令和 8 年 8 月 20 日、21 日 [開催場所] 東京都大田区
	高等学校総合文化祭推進費 [高校教育課]	3,715	○山口県高等学校総合文化祭の開催支援 令和 8 年 5 月～11 月 宇部市ほか ○全国高等学校総合文化祭派遣 令和 8 年 7 月 26 日～8 月 1 日 秋田県
	全国高等学校総合文化祭開催準備経費 [高校教育課]	25,988	【再掲 31 頁】
⑫ 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」	中学校高等学校体育大会開催費 [学校安全・体育課]	1,026	○中学校体育大会の開催支援 [期日] 令和 8 年 7 月～10 月 [会場] 県内各地 ○高等学校体育大会の開催支援 [期日] 令和 8 年 5 月～11 月 [会場] 県内各地

施策名	事業名	予算額	事業の概要
の実現に向けた取組の推進	中学校中国大会全国大会派遣費 [学校安全・体育課]	12,052	○中国大会 [期日] 令和8年8月上旬 ○全国大会 [期日] 令和8年8月～令和9年2月 [会場] 中国ブロック
	全国高等学校体育大会派遣費 [学校安全・体育課]	23,884	○夏季大会 [期日] 令和8年7月22日～8月21日 [会場] 滋賀県 等 ○冬季大会 [期日] 令和8年12月下旬～令和9年2月上旬 [会場] 秋田県 等 ○定時制通信制大会 [期日] 令和8年7月下旬～8月下旬 [会場] 東京都 等
	新 令和8年度全国中学校体育大会開催費 [学校安全・体育課]	13,260	【再掲31頁】

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑳ 安心・安全で質の高い教育環境の整備	拡 県立高校空調整備関連事業 [学校運営・施設整備室]	276,368	【再掲10頁】
	県立学校施設等の照明LED化関連事業 [学校運営・施設整備室]	620,884	○脱炭素社会の実現と教育環境の更なる向上に向け、県立学校や総合教育支援センターの照明LED化を促進
	県立学校施設等のトイレ洋式化(総務部一括計上) [学校運営・施設整備室]	372,000	【再掲10頁】
	拡 高校再編に係る施設整備関連事業 [学校運営・施設整備室]	3,973,448	【再掲11頁】
	県立学校施設整備事業 [学校運営・施設整備室]	5,741,924	【再掲11頁】
	拡 産業教育設備整備費 [学校運営・施設整備室]	200,000	○県内産業を支える人材を育成するため、専門高等学校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備
	理科数学教育設備費 [学校運営・施設整備室]	8,230	○科学的な知識、技能及び態度の習得を図るため、理科教育振興法に基づき、施設・設備を整備
㉑ 学校安全の推進	学校安全総合推進事業 [学校安全・体育課]	4,915	【再掲32頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要																																																			
②③ 学校における働き方改革の推進	教員業務支援員の配置 [教職員課]	148,960	【再掲 18 頁】																																																			
②④ 教員確保と教職員の資質能力の向上	拡 教職調整額 [教職員課]	給与費	【再掲 18 頁】																																																			
	人づくりを支える教師確保推進事業 [教職員課]	13,354	【再掲 18 頁】																																																			
	拡 教職員採用等選考実施費 [教職員課]	25,997	【再掲 19 頁】																																																			
	教職員等研修事業 [教職員課]	29,185	○教職員のキャリアステージに応じた基本研修に加え、職能や課題に応じて資質能力の向上を図るキャリアアップ研修やマネジメント研修等の実施 ○独立行政法人教職員支援機構(NITS) 山口大学センターと連携した研修の実施																																																			
	初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 [教職員課]	19,752	○教育公務員特例法で定められた法定研修の実施																																																			
	総合教育支援センター管理運営費 [教職員課]	180,027	○学校現場などに対する総合的、専門的サポート機関として教育活動に関する支援などの事業を推進																																																			
	教職員定数 [教職員課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○児童生徒数の減少等に伴い、全体で90人減																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>高等学校</th> <th>中等教育学校</th> <th>特別支援学校</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">教職員</td> <td>R8</td> <td>5,123</td> <td>2,927</td> <td>2,371</td> <td>64</td> <td>1,440</td> <td>11,925</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>5,163</td> <td>2,948</td> <td>2,400</td> <td>64</td> <td>1,440</td> <td>12,015</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△40</td> <td>△21</td> <td>△29</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>△90</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">児童生徒</td> <td>R8</td> <td>55,760</td> <td>30,536</td> <td>22,390</td> <td>630</td> <td>2,251</td> <td>111,567</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>57,434</td> <td>30,655</td> <td>22,875</td> <td>630</td> <td>2,195</td> <td>113,789</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△1,674</td> <td>△119</td> <td>△485</td> <td>0</td> <td>56</td> <td>△2,222</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合 計	教職員	R8	5,123	2,927	2,371	64	1,440	11,925	R7	5,163	2,948	2,400	64	1,440	12,015	増減	△40	△21	△29	0	0	△90	児童生徒	R8	55,760	30,536	22,390	630	2,251	111,567	R7	57,434	30,655	22,875	630	2,195	113,789	増減	△1,674	△119	△485	0	56	△2,222		
区 分	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合 計																																																
教職員	R8	5,123	2,927	2,371	64	1,440	11,925																																															
	R7	5,163	2,948	2,400	64	1,440	12,015																																															
	増減	△40	△21	△29	0	0	△90																																															
児童生徒	R8	55,760	30,536	22,390	630	2,251	111,567																																															
	R7	57,434	30,655	22,875	630	2,195	113,789																																															
	増減	△1,674	△119	△485	0	56	△2,222																																															
②⑤ 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	新 山口県公立高等学校教育改革促進基金積立金 (R7 補正) [学校運営・施設整備室]	60,000	【再掲 8 頁】																																																			
	新 高等学校教育改革実行計画策定経費 [高校教育課]	1,807	【再掲 8 頁】																																																			

VI イベント等一覧

県有施設における企画展等

■ 県立山口博物館

企画展名	開催期間	内容
特別展「やまぐち昆虫発見隊」	7月23日(木) ～8月23日(日)	県立山口博物館において、標本展示をはじめ、イラストや体験型コンテンツにより、昆虫の暮らしぶりや驚きの生態を楽しく学ぶことができる特別展を開催します。
サイエンスやまぐち2026 (第80回山口県科学作品展)	10月23日(金) ～11月8日(日)	山口県内の児童生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催します。

■ 県立山口図書館

企画展名	開催期間	内容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「昭和」の文学者たち 1」	5月1日(金) ～8月27日(木)	昭和101年目となることにちなんで、昭和に生まれたやまぐちの文学者を紹介します。1では、おおむね戦前期の文学者を取りあげます。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「宇野千代と岩国のものがたり」	8月29日(土) ～12月27日(日)	テレビドラマ化で話題の宇野千代と、同郷の作家である伊藤正一、元島英三、鏝田研一らを紹介します。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「昭和」の文学者たち 2」	1月5日(火) ～4月末(予定)	昭和101年目となることにちなんで、昭和に生まれたやまぐちの文学者を紹介します。2では、おおむね戦後期の文学者を取りあげます。
やまぐちの文学者	通年	やまぐち文学回廊構想推進協議会により「やまぐちの文学者」として選定された文学者について、半年毎に五十音順で20人ずつ展示紹介します。

■ 文書館

企画展名	開催期間	内容
第21回中国四国地区アーカイブズウィーク「防長紀行～文書館資料で旅する山口県～」	5月30日(土) ～6月7日(日)	文書館資料の中から旅や観光に関する資料で防長の歴史の一コマを紹介する「アーカイブズ展示」のほか、ギャラリートーク、「リレートーク」、書庫見学ツアー、「文書館を使ってみよう!」、古文書体験講座を開催します。

令和8年度の主なイベント等

時 期		イベント等の名称	内 容
4月	下旬	高等学校等進路指導連絡協議会	高校生等の求人開拓、進路指導に関する協議、情報交換等
	23～5/12	こどもの読書週間	山口県子ども読書活動団体表彰、県立山口図書館での関連イベント等
5月	～11月	山口県高等学校総合体育大会	県内高校生によるスポーツ競技大会
	～11月	山口県高等学校総合文化祭	県内高校生による芸術文化の発表・展示等
	中旬～6月中旬	県内就職促進協議会	高等学校等の教員等と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換
6月	7	やまぐちサイエンス・キャンプ	山口大学理学部における科学に関する実習・実験等
	9	第52回全国高等学校総合文化祭山口県実行委員会設立会	議事の実施及び公募優秀作品の表彰等
	上旬～中旬	ふるさと山口企業合同就職フェア	生徒・保護者を対象に、企業の魅力を直接伝える説明会を実施
7月	11	山口県高校生短期留学プログラム事前研修会	短期留学参加者の事前学習会
	22～8/21	全国高等学校総合体育大会（夏季）	会場：滋賀県 他
	26～8/1	全国高等学校総合文化祭	会場：秋田県
	下旬～8月上旬	山口県高校生短期留学プログラム	オーストラリアへの短期留学
	上旬～下旬	全国高等学校総合体育大会（定時制・通信制）	会場：東京都 他
8月	19	子どもの未来を考えるフォーラム	いじめ・不登校等の解決に向けた意識啓発
	22	第14回科学の甲子園ジュニア山口県大会	中学生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
	17～24	全国中学校体育大会（夏季）	山口県開催競技：陸上競技、剣道
9月	12	山口県高校生短期留学プログラム事後報告会	留学体験発表や留学支援事業者による説明会等を実施
10月	1～31	やまぐち家庭教育支援強化月間	家庭の元気応援キャンペーン
	上旬	山口県特別支援学校文化祭美術作品展	県内の特別支援学校の児童生徒の美術作品の展示
	10, 11	山口県中学校新人体育大会	県内中学生によるスポーツ競技大会
	中旬	地区別進路指導連絡協議会	高等学校等の教員等による生徒の就職内定状況等に関する情報交換
	31	第16回科学の甲子園 山口県大会	高校生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
下旬	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業	慶尚南道と山口県の高校生がSDGsをテーマに交流	
11月	7～8	山口県中学校文化連盟第22回総合文化祭宇部大会	様々な文化活動の県大会（発表・交流）
	下旬	やまぐちスペシャリストEXPO（仮称）	県内の専門高校が一堂に会し、各校の特色ある学科・教育活動等を紹介
12月	4～10	人権週間	人権に関する児童生徒作品（ポスター）の入賞作品展示
	下旬～2月上旬	全国高等学校総合体育大会（冬季）	会場：秋田県 他
1月	中旬	特別支援教育フェスティバル	障害のある児童生徒による芸術作品展示、作業製品販売等を一体的に実施
	23	「やまぐちPRIDE」創生フォーラム	児童生徒によるポスターセッション、子どもと大人の交流企画等
	下旬～2月上旬	全国中学校体育大会（冬季）	会場：長野県 他
	31	やまぐち高校生ICT活用コンテスト2026最終審査会	県内高校生等のICTを活用した社会変革につながるアイデア等を審査
21～24	第79回山口県学校美術展覧会	県内の幼児児童生徒の優れた作品の展示	
2月	5	やまぐち教育フォーラム	県内教員等による研究成果・教育実践の発表
3月	中旬	第52回全国高等学校総合文化祭 500日前イベント	全国高等学校総合文化祭に向けて高校生が企画・運営する大会PRイベント
	中旬	山口県高等学校等探究学習成果発表大会	文理探究科等の生徒による成果発表